資料1

中国各地における発掘・回収事業について

平成29年7月6日（木）
第17回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

中国各地における発掘・回収事業に関する重要事項

1. 尚志市帽児山鎮発掘･回収事業

2. 琿春市英安林場発掘･回収事業

3. 松花江（佳木斯地区）試掘事業

4. 発掘･回収事業の対象となる可能性がある案件

5. 回収数･廃棄処理数

尚志市帽児山鎮発掘・回収事業

１　現地の特徴

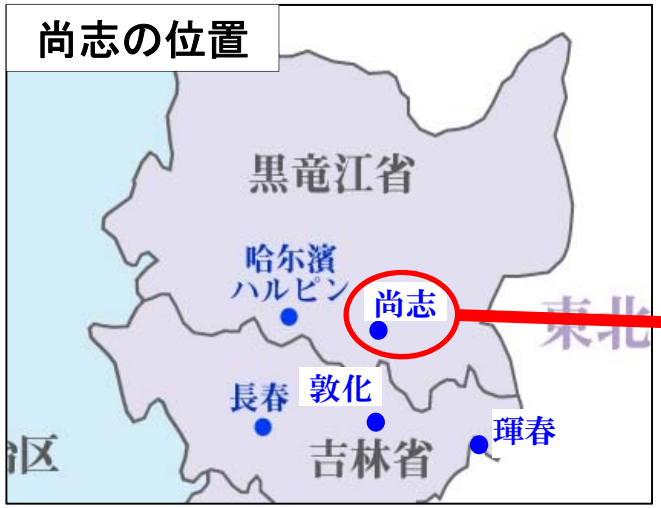
約３ｋｍ四方の地域内の各所に砲弾埋没に係る情報がある。

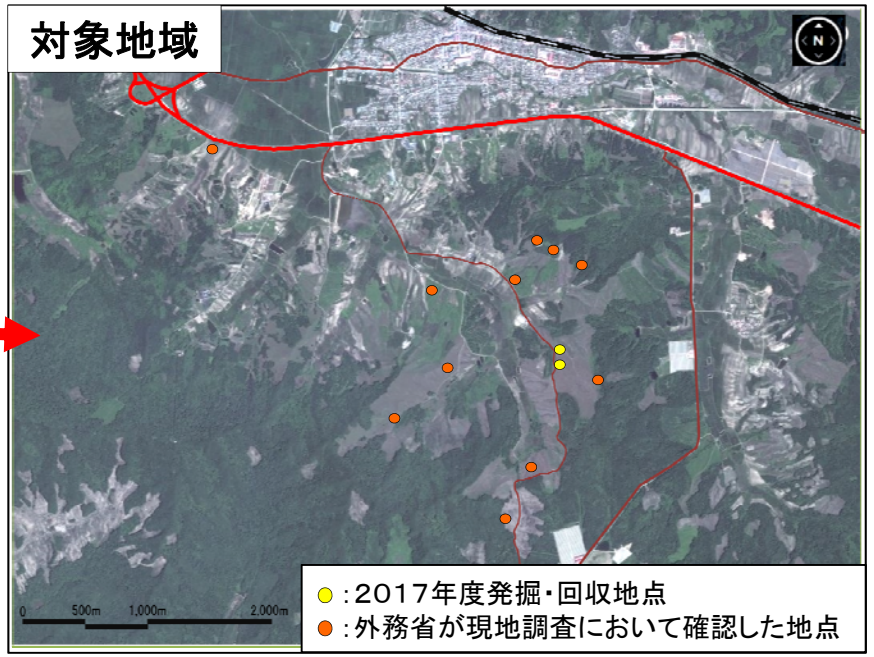
２　進捗状況

テン養殖場建設予定地に係る砲弾埋没の可能性がある地点の発掘・回収を実施中（平成２９年７月６日現在）。

３　今後の見通し

外務省が現地調査において確認した１０箇所の「埋没の可能性がある地点」について、優先的に発掘・回収する予定。





尚志市帽児山鎮発掘・回収事業

金属探査の状況

発掘作業の状況

化学剤検知の状況

外観鑑定の状況

琿春市英安林場発掘・回収事業

１　現地の特徴

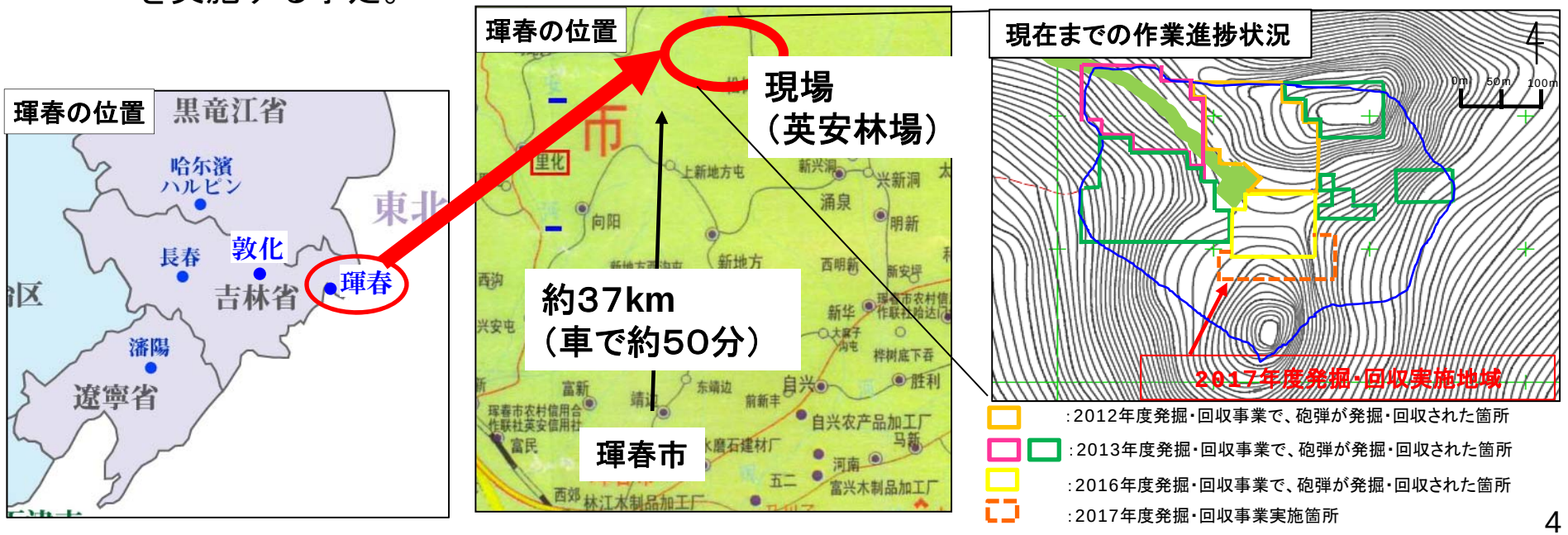
琿春市街地から約３７ｋｍ離れた地域。夏季の降雨と冬季の降雪は、作業期間及び実施に影響を及ぼす。（４～６月、８～１０月が作業に適する。）

２　進捗状況

本年６月、２０１６年度事業の隣接地域を発掘・回収を実施。砲弾等９２発を発掘し、化学砲弾等８１発を回収。

３　今後の見通し

発掘・回収対象地域として概定した外縁内の地域において、引き続き発掘・回収を実施する予定。



琿春市英安林場発掘・回収事業

金属探査の状況

発掘作業の状況

化学剤検知の状況

外観鑑定の状況

松花江（佳木斯地区）試掘事業

１　現地の特徴

場所により流速、水深及び砲弾の埋没深度が異なる。発掘対象地域において、磁気異常点919点を確認（2008年時点）。2015年度の試掘の結果、磁気異常点の大半で金属片が確認された。

２　進捗状況

砲弾探査の精度を向上させるため、磁気探査及び音響探査による探査試験を国内で実施した。（２０１７年２月～２０１７年４月）

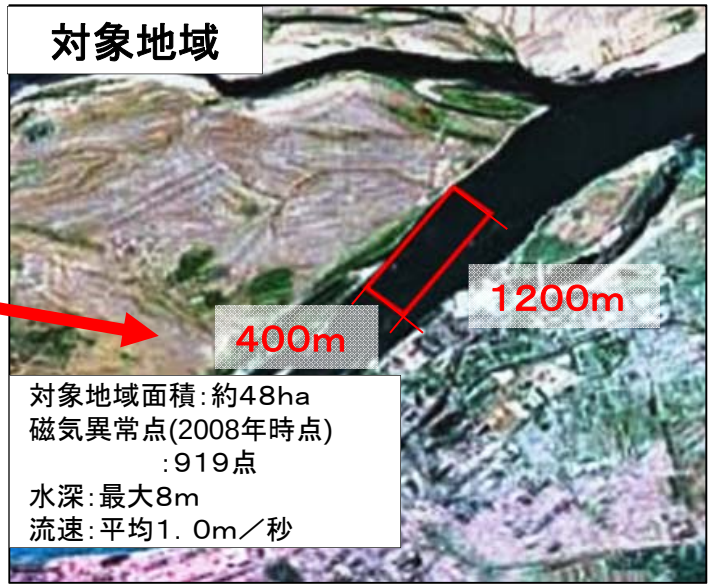
３　今後の見通し

流れが速く砲弾の埋没深度が浅い区域において、上記試験結果を踏まえ、磁気探査及び音響探査の相互連携により精度向上を図る砲弾探査を行う。探査結果に基づき、砲弾が埋没していると思われる地点において、改良型潜水工法※による試掘を実施するとともに、砲弾探査の有効性を確認する。（７月～９月予定）

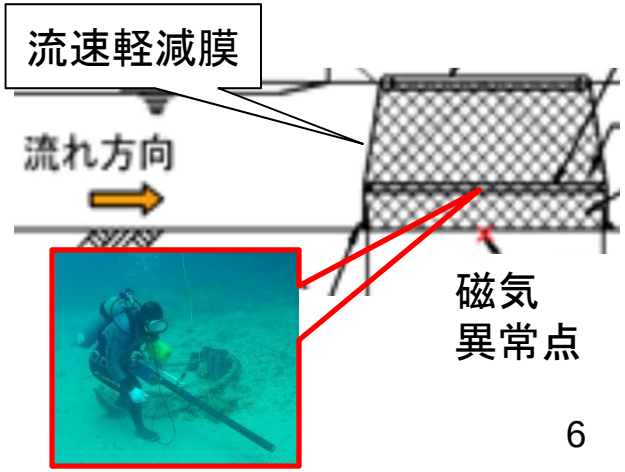
※　流速軽減膜を使用した潜水工法

佳木斯の位置

対象地域



改良型潜水工法（イメージ図）



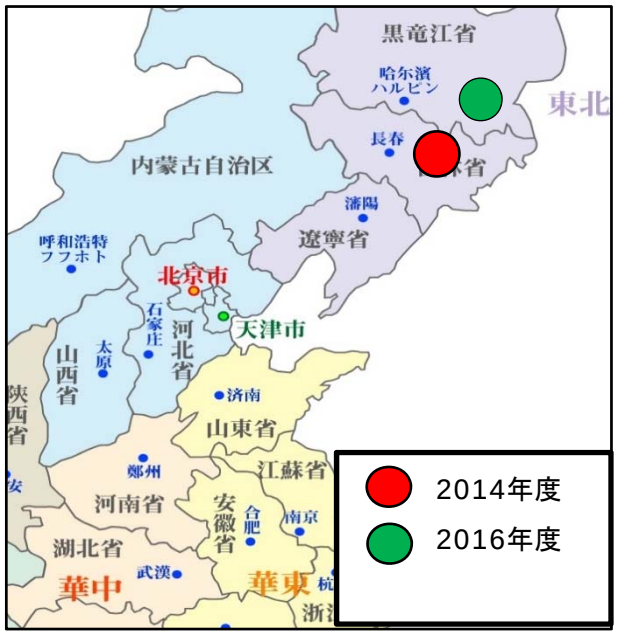
発掘・回収事業の対象となる可能性がある案件

	中国側からの通報時期	場所	通報内容	外務省の対応
●	2014．7	吉林省 敦化市 大橋郷	川沿いに砲弾4発、 更なる埋没の可能性	2014年度 10月 予備調査 2015年度 7月 現地調査 2017年度 5月 現地調査
●	2016．8	黒龍江省 牡丹江市 鉄嶺河鎮 （てつれいこうちん）	砲弾18発※、 更なる埋没の可能性	2017年度 4月　現地調査

※　中国側の通報に基づく遺棄化学兵器の可能性がある砲弾

敦化市大橋郷

牡丹江市鉄嶺河鎮



回収数・廃棄処理数

	第16回会議 （2016. 11. 2）	第17回会議 （2017. 7. 6）	前回会議後の 回収数・廃棄処理数
回収数	54，062	56，149	2，087
廃棄処理数	45，027	46，765	1，738

※　回収数は、OPCW申告済砲弾数（2017年4月24日現在）
　　廃棄処理数は、2017年6月23日現在